

令和4年度 第10回

日南市教育委員会

会議録

令和5年1月26日(木) 午後3時から
南郷ハートフルセンター生涯学習館 2階学習室

- 1 会議の名称 令和4年度教育委員会 第10回会議（定例）
- 2 会議日時 令和5年1月26日（木）
午後3時から午後3時30分まで
- 3 出欠確認
 - （1）出席委員 都甲政文 郷谷純一 黒木由香、別府信一、八木真紀子
 - （2）事務局 教育部長兼学校教育課長
学校教育課学校教育担当監
生涯学習課課長
学校教育課課長補佐兼教育係長
生涯学習課課長補佐兼図書館係長
学校教育課管理係主査
- 4 場所 南郷ハートフルセンター生涯学習館 2階学習室
- 5 傍聴者 1名
- 6 開会
【都甲教育長】
「それでは、令和4年度第10回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」
- 7 出席者及び傍聴者確認

【都甲教育長】
「出席者の確認をいたします。教育委員5名全員出席でございます。事務局の出席者の確認をお願いします。」

【田中部長】
「事務局は、全員出席です。」

【都甲教育長】
「傍聴者は1名お見えになっております。よろしくお願いします。」
- 8 活動報告
 - （1）教育長活動報告

【都甲教育長】

・12月26日、わかすぎ塾がございました。これは今回からですね、1、2年生の生徒会役員が集まりました。前半部分で各学校の取り組みとか、SDGsについての講演がありました。午後は、学校の先生とか保護者を交えての「日南市生徒憲章」について話し合いを行いました。講演を聞く態度とか話し合いのときの意欲はですね、さすが各学校の生徒会らしく素晴らしいものがありました。

・12月27日、国際ソロプチミスト日南の図書購入寄贈式がございました。3万円いただきましたけど今回が26回目です。書籍は大体800冊ぐらいになろうとしています。

・同日、日南市教育講演会がございました。皆さんにも来ていただきましたけど、吾田出身の分田貴子さんにがん患者に対する外見ケアに関する講演をしていただきました。また後で皆さんからも感想をいただければと思います。

・12月31日、第48回飫肥城の除夜の鐘をつく会がございました。去年に続いて参加させてもらいましたが、大変ありがたいことに私3番目ぐらいで鐘をつかせていただきました。非常に去年に比べてまた多くいらっしゃってですね、大変にぎわってありました。やっぱり飫肥の方にとっては鐘をつきに行くのが年越しかなと思ってですね。裏話で1時までにつき終わらないといけないみたいな、時間制限はあるみたいですね。

・1月5日、校長会を開催しました。12月にですね、交通事故とか違反を減らしましょうっていう話をしたんですけども、非常にたくさん減りましてほとんどなかったんですけど、そのやればできますねっていう話をしました。そのあと、各学校に先生方にフィードバックというのをやってですね、評価をして、それだけで終わらずにしっかり声掛けをしてですね、年度末を迎えて欲しいと先生方に伝えました。そしてさらにですけど、新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えるように注意を喚起しました。おかげさまで、両方は出てますけど爆発的な感染にはなっていないと思います。

・1月6日、社会教育功労賞表彰伝達式がございました。南郷の矢野富子さんって方が学校のコーディネーターをやられているんですけども、その方が文部科学省の社会教育功労賞を受賞されましたので、始業式の時にですね南郷小に行って、リモートでしたけども子ども達の前で表彰させていただきました。教室中から拍手が来てですね、矢野さんもうれしそうでした。

・1月6日、10日、11日、17日、4日間にわけて校長先生方へのフィードバックを行いました。まずは学校経営に対する感謝の気持ちを表してですね、今年度を振り返りました。今回特に退職者が多いものですから、今年に限らず教員生活をじっくり振り返って語ってもらいました。

・1月8日、令和5年日南市二十歳を祝う会がございました。成人年齢が引き下げになって、今回から二十歳を祝う会に名称変更して実施しました。約380名が参加して、本来なら保護者も入れようと思ったんですけども、ちょっと新型コロナも増えてきましたので保護者は小ホールで見えていただきました。そういう状況で終わったんですけど

も、今回も進行とか成人の方がやってくれましてですね、全体的に式に臨む態度とか代表者の言葉も非常に良かったと思います。

・ 1月12日、13日、九州歴史まちづくりサミット in 宗像がございました。市長の代わりに参加させていただいたんですけど、九州の中でそういう歴史的なまちづくりに取り組んでいる14の市町が集まってですね。宗像というのは世界遺産隠岐の島があるところなんですけど、そこに行ってそれぞれの首長さんが取り組みを発表しました。非常に参考になりました。

・ 1月19日、第14回日南市新春子どもの声を聴く会がございました。報道なんかもあったんですけども3年ぶりに会場開催として実施しました。内容も多岐にわたってですね、参加者23名だったんですけど精いっぱい自分の思いを語ってくれました。

・ 1月20日、税の絵葉書コンクール審査会がございました。これは法人会の女性部会が主催しているみたいで、審査に行きまして参りました。市内の5、6年生、串間もあわせてですね絵葉書から最優秀賞をはじめ9点を入れました。今年から日南串間の両教育長賞も作っていただきまして、それもあって私も呼ばれたのかなと思っております。

・ 1月21日、ゼロカーボンシティ推進講演会がございました。これはNHKのプロデューサーの方がですね、そういうSDGsに関するような出版組のプロデューサーなんですけど、その方が話をされました。推進について日南振徳と日南学園の高校生が約150名来てくれまして真剣に聞いてくれてですね、あと質問があったんですけども、なかなか鋭い質問があつてですね、そういうことがやれるのは金持ちばかりじゃないかとかですね、どうするのかって話をして、それで非常に話が深まったですね。その講師の方とちょっと話をする機会があったんですけど、なかなかいい質問をしてくれたということでした。

・ 1月22日、南郷ハートフルまつりがございました。これも3年ぶりの開催で約3,000名が来場したということでした。南郷小学校の子ども達が浦安の舞いとかを舞ってですね、あと幼稚園児とか、非常に賑わって参りました。

・ 1月26日、文化財防火デー消火訓練がございました。今日は飫肥城歴史資料館だったんですけども、3年ぶりで私も初めて見たんですけど、消防車が4台ぐらい来て訓練を行いました。今回初めて収蔵物を運び出すような訓練もしてですね、非常に参考になりました。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

12月27日の日南市の教育講演会に参加させていただきまして、日南市出身であいう素晴らしい方が県外で活躍されてるんだなということで、非常にいい刺激をいただいたところです。

続きまして1月17日、わけものの主張南那珂予選会に参加させていただきました。こちら初めて参加させていただいて、審査までということだったんですけど、本当非常

に皆さんの発表がちょっと素晴らしくて、八木委員も審査員一緒だったんですけど、本当に審査で悩んだところで、皆さんの発表を聞いてると、どうしてその若い人たちの投票率が低いのかなっていうことを、現在の生活スタイルの変化だったり政治を身近に感じることができないその環境がそれぞれの視点で発表されてて、それを理解して目を向けるか、いかにして興味を持ってもらえるかというのも独自の提案とか、解決策っていうのを発表していただいて次につなげるというところで、皆さんそれぞれの視点で面白い意見を聞かせていただいて本当に参考になりました。今回最優秀賞は平野佑真さんという日南学園の2年生の方が選ばれたんですけども、トータル見て本当こういった若い人たちが1人でも増えていくと本当にこれからの未来というのは明るくなるんだろうなと感じたところです。

【八木委員】

私も別府委員と同じ二つ参加させていただいたんですけど、まず分田さんの講演会は日南出身の医師の方ががん治療の最前線で、薬とか診察とかの治療以外に推進ケアですかね、されているというのも本当に素晴らしいことだなと思います。どんなこともそうですけど、やっぱり寄り添う心とか、笑顔とか愛とかそういうものは必要だなと感じました。

それから先程のわけものの主張で、私は明るい選挙運動の推進員しているんですけど、その選挙にですね、いろいろ考えるんですけど今18歳で選挙するということで、私達大人がやっぱり18歳である程度何か子ども達を大人にしなければいけないというも感じております。最優秀賞を取った平野さんの発表の中で、やっぱり教育が必要と、自分たちはそういうところを受けてきていないと。そういうとこと、後はSNSしか皆もうTVも見ないので自分のなんていうか興味のあることしか拾えないと。だからそういう政治のこととかがもうメディアには入ってこない。テレビも大事ですね。だからそこが大事だと、そういうことと教育と考えて欲しいみたいな内容で、すごい素晴らしい発表でした。

【黒木委員】

12月27日の教育講演会に参加させていただいて、すごくこうがんの患者さん、当事者じゃないとわからない気持ちっていうのがあるんだなというのを感じて、私から見たら、副作用だったり抗がん治療の最中がしんどいのかなと思ってたけど、そうではなくてその髪だったり爪であったりとか、そういうもので救われる部分もあるんだなっていうことで、やはりその寄り添うっていうことは当事者本人にちゃんとなりきるんじゃないんですけど、気持ちをちゃんとわかってあげないとがんの方だけでなく子どもを育てる上でも同じことが言えるのかなと思いながらいいお話が聞けたなと思いました。また、中学校も吾田中卒業ということで、高校は市外の方宮崎市に出られているんですが、中学校まで日南で育ってあんな優秀な方が育っていくのであれば、本当これからの

日南市でもそういう優秀な人材をもっともっと伸ばしてあげられるようにと思いました。

【郷谷委員】

教育講演会については、もう皆さんと同じように、東大を2回も卒業された素晴らしい方だったのでですね、大変刺激を受けました。それから、新春子どもの声を聴く会は審査委員として参加させていただきましたが、とても立派な発表だったと思います。

【都甲教育長】

分田さんの講演なんですけれども、やっぱりこう私は最初外科医の方がなんでそう外見ケアなのかなとずっと思ってたんです。最後言われたじゃないですか、自分は外科医で頑張ったけど、もう体力的にたまらなかった。それでやっぱり自分のあるべきことを考えたんだらうなというのをわかって、ああそこだったんだなと思ってですよ。だから東大を2回も入学されたかもしれないけど、あの方にとってはもしかしたらその外科医としてきついというのがひとつの何か挫折っていうか、そういうのかもしれないんですね。それをまたこう違った意味で自分の自己表現、先生方がそこら辺をうまく聞いてくれたかなと思いました。

9 前回の議事録承認

第9回の議事録について了承

10 議事について

議事1 令和5年度教育基本方針について

(藤岡担当監)	令和5年度教育基本方針について説明。
(都甲教育長)	これについてはよろしいでしょうか。

議事2 3月議会上程議案等について

(長本課長)	3月議会上程議案等について
(都甲教育長)	これについてはよろしいでしょうか。

11 その他

(1) 2月行事予定について

(2) 第12回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 令和5年2月22日（水） 午後3時から
- ② 場所 北郷町地域振興センター 大会議室

（3）日南市教育委員会表彰式

- ① 日時 令和5年2月24日（金） 午後4時20分から
- ② 場所 小村寿太郎記念館

12 閉会